

全国初のサステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)大規模戸建住宅開発 (仮称)吹田市円山町 大規模戸建住宅プロジェクト名称が 「千里 円山の丘(せんり まるやまのおか)」に決定

大林新星和不動産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:齋藤正博)は、全国初のサステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)※に採択され、ミサワホーム株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長執行役員:磯貝匡志)、トヨタホーム株式会社(本社:名古屋市東区、取締役社長:後藤裕司)とともに、3社にて販売活動を展開している大阪府吹田市円山町の大規模戸建住宅プロジェクトの名称を、「千里 円山の丘」に決定しました。

千里 円山の丘

Passive-Design Town

ロゴマークは、千里丘陵の丘の街をシンボルとするベースラインに、
無電柱化による「空色の街」の開放感をロゴのカラーリングに託しました。
自然を利用したパッシブな街づくりを Passive-Design Town として、シンボリック化しています。

「千里 円山の丘」は、OsakaMetro 御堂筋線「江坂」駅徒歩15分、阪急電鉄千里線「関大前」駅徒歩6分という、大阪都心からもアクセスのよい立地で、都心では希少な第一種低層住居専用地域が大部分を占める風致地区約8haの広大な敷地に、全303区画というスケールの大規模戸建住宅プロジェクトです。

また、「千里 円山の丘 街びらきイベント」を、2019年11月16日(土)に予定しております。

※ サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)

CO₂排出量が増加傾向にある中、国土交通省が、省CO₂の実現性に優れたリーディングプロジェクトとなる住宅建築プロジェクトを公募によって募り、支援することで、省CO₂対策を強力に推進し、住宅・建築物の市場価値を高めるとともに居住・生産環境の向上を図ることを目的として実施。採択された事業については、国土交通省が補助を行う。

本件概要

名称 : 千里 円山の丘(せんり まるやまのおか)

所在地 : 大阪府吹田市円山町76番 (旧千里山グラウンド跡地)

交通 : OsakaMetro 御堂筋線「江坂」駅徒歩 15 分、阪急電鉄千里線「関大前」駅徒歩 6 分

敷地面積: ≪開発面積≫77,456.59 m²(23,436 坪) ≪宅地面積≫49,763.00 m²(15,057 坪)

総区画数: 303 区画(うち、サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)は、第1工区 125 戸)

※本内容は、ニュースリリース発表時点での内容となります。